

# TOTO

## 施工説明書

### 両面焼3口スーパーガラストップコンロ

KNMG063NCB・KNMG063BCB(コンパクトタイプ)  
KNMG063NCS・KNMG063BCS(コンパクトタイプ)

### 片面焼3口スーパーガラストップコンロ

KNMG063MCB・KNMG063ACB(コンパクトタイプ)  
KNMG063MCS・KNMG063ACS(コンパクトタイプ)

型 式 名
DW32B3DTR
DW32B6DTR
DG32B3DR
DG32B6DR

工事される方へのお願い...この「施工説明書」を設置工事前に必ずお読みください。  
この機器の設置方法には2種類あります。  
設置の種類に応じて工事を行ってください。

- (1) スーパーガラストップコンロのみを単体で設置する場合
- (2) スーパーコンロ用ガスオープン(コンビネーション・高速オープン)とセットで設置する場合

設置工事が終わりましたら(設置工事後の点検確認)のチェックリストに基づいて、必ず再確認してください。

### 設置工事後の点検確認

#### ●チェックリスト

点検項目	点 検 内 容	参照ページ	チェック
ガ ス 種	銘板は使用するガス種に適合していますか。	4	
同 こん 部 品	正しく取り付けられていますか。また不足はありませんか。	2・6~12	
可燃物との離隔距離	可燃物との離隔距離、火災予防上の措置は十分ですか。	5	
設 置 条 件	障害物などの離隔距離は十分ですか。	5	
保守・管理上の空間	点検・修理に必要な空間はありますか。	4	
水 平 設 置	水平に設置されていますか。	4	
安 定 設 置	強固に設置され、ガタツキはないですか。	4	
シールパッキン	機器周囲に確実に取り付けられていますか。またスキマはないですか。	8	
給 排 気	十分給排気できる場所に設置されていますか。	4	
排 気 枠 接 続	接続は正しく施工され、接続忘れはありませんか。	8・9・14	
ガス接続・配管工事	接続は正しく施工され、ガス漏れはありませんか。	15・16	
ラベル貼付	接続具の施工者ラベルおよび連絡先のステッカーを貼り付けましたか。		
その他	グリル・オープン庫内に同こん物が残っていませんか。		

### 試 運 転

1. 取扱説明書の「点火・消火のしかた」に基づいて試運転を行ってください。
2. 試運転終了後また、長期間使用しないときはガス栓を閉じてください。

### お 願 い

- 電池を抜かず点火/消火ボタンにを「開の状態」で放置しますと、電池の消耗が早くなります。



ケ C 6 2

## 安全に正しく使用していただくために

ここに示した注意事項と絵表示は機器を正しく安全に設置・工事していただき、設置工事業者および機器を使用されるお客様や他の人々への危険や、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

誤った工事により生じる危害・損害の程度をつぎの二つに区分しています。

警告	作業を誤った場合に設置工事業者または、設置後の製品の不具合によって、使用者が死亡、重傷を負う可能性または、火災が想定される内容を示しています。
注意	作業を誤った場合に設置工事業者または、設置後の製品の不具合によって、使用者が傷害を負う場合または物的損害の発生が想定される内容を示しています。
お願い	警告・注意の項目以外で特に守っていただきたい内容を示しています。

ここでの「人」とは、使用者のみでなく、その家族・来客者・機器を譲渡された人も含みます。警告・注意表示に於いて、守らなかった場合に起こりうる現象を下線文字で表記しています。(例: ガス漏れのおそれがあります。)

注意事項の絵表示と意味はつぎのとおりです。

絵 表 示	意 味
	特定しない一般的な「危険」・「警告」・「注意」
	必ず行う

# 設置工事される方へ

## ⚠ 警告

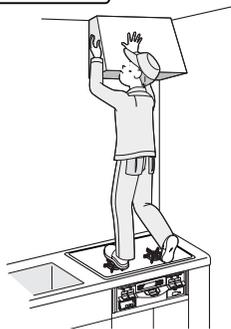
- この『施工説明書』に従い、有資格者による正しい工事を行う。
- 建築基準法、各都市の条例、消防法、ガス事業法、液化石油ガス法、「ガス機器の設置基準および実務指針」(日本ガス機器検査協会刊)に従う。
- 設置工事完了後は(設置工事後の点検確認)のチェックリストに基づいて、必ず点検する。  
火災・ガス漏れなど、思いがけない事故の原因になります。
- 設置工事完了後は別添の『取扱説明書』に従い、使用上の注意事項、正しい使用方法をお客様に説明する。  
誤った使用をされた場合、重大な事故の原因になります。

## お願い

- 乾電池を使用しているガス機器を大型ゴミなどで廃棄される場合は、必ず乾電池を取りはずしてください。  
そのままにしておきますと思われぬ事故になることがあります。

試運転終了後、保証書に必要事項を記入のうえ、この『施工説明書』とともに、お客様へ渡していただき、保管のお願いをしてください。

## ⚠ 警告



### ガラスに注意!

- この機器の上に乗りますと、ガラスが破損し非常に危険です。絶対に乗らないようお願いします。

## ⚠ 警告

ガラストッププレートの取り扱いについて

- トッププレートのガラス裏面には、絶対に傷を付けないようお願いします。  
ガラス強度が著しく低下し、破損しやすくなります。また火災・損傷事故の原因になります。

## も く じ

## ペ ー ジ

設置工事される方へ	1
開こん(同こん部品・付属品の確認)	2
各部のなまえ	3
設置前の注意	4
機器の設置	5 ~ 14
・ビルトインコンロ単体設置	6 ~ 12
・ビルトイン形ガスオープンとセットで設置	13 ~ 14
ガス接続・配管工事	15 ~ 16

# 開こん

## □同こん部品・付属品の確認

次の部品が同こんされています。不足のないことを確認してください。

部 品 名	形 状	個 数	部 品 名	形 状	個 数
バーナーキャップ(大) <高火力バーナー用>		1	グリル中排気枠		1
バーナーキャップ(中) <標準バーナー用>		1	グリル上排気枠		1
バーナーキャップ(小) <小バーナー用>		1	カウンター下飾り板		1
ごとく(大) <高火力・標準バーナー用>		2	ファイラー		1
ごとく(小) <小バーナー用>		1	グリル焼網	片面焼タイプ 	1
サイドモール (左右共通)		2		両面焼タイプ 	
機器固定用ボルト	 (黄色)	2	グリル排気ガイド板		1
機器位置決め用ネジ カウンター下飾り板固定用ネジ トップ枠固定用ネジ		各2	電池ケース (単1形乾電池2個付)		1
検圧ロネジ用 アルミパッキン	 (スーパーコンロで検圧した 場合の取り替え用です。)	1	取扱説明書(保証書付) 施工説明書 クッキングブック (両面焼グリルタイプのみ) 施工完了後、お客様へ渡していただき保管のお願いをしてください。		各1
グリル中排気枠固定用ネジ オープン排気枠固定用ネジ	 (ステンレス)	5 2			
1 トッププレート		1			

●機器のタイプによって同こん部品が異なります。

1: 下記、品番のトッププレートは別梱包です。入荷していることを確認してください。その他の機器には、同こんされています。

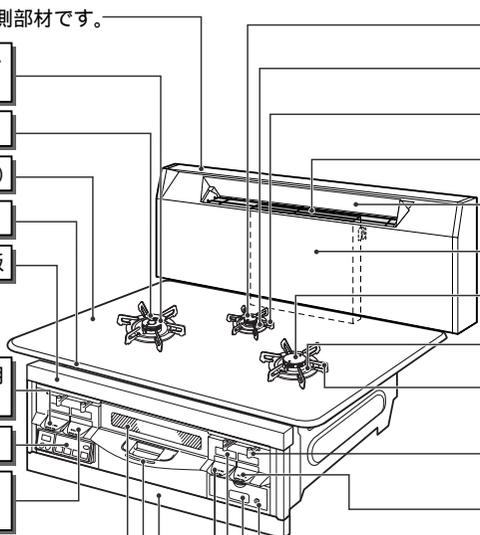
機 器 品 番	ト ッ プ プ レ ー ト 品 番
KNMG063NCB	KNMG063TGAB
KNMG063NCS	KNMG063TGAS
KNMG063MCB	KNMG063TGAB
KNMG063MCS	KNMG063TGAS

## 各部のなまえ

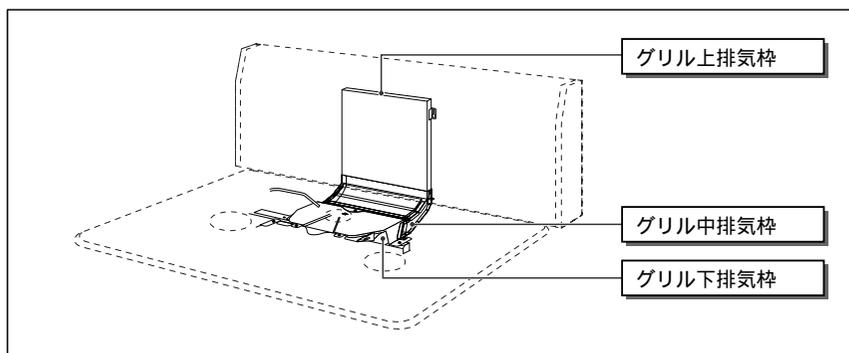
この部分はキッチン側部材です。

- 標準(左前)バーナー  
温調機能が付いています。
- 温度センサー
- トッププレート(ガラス)
- トッププレート枠
- カウンター下飾り板

- 標準(左前)こんろ用  
点火/消火ボタン
- 温調操作部
- 小(後)こんろ用  
点火/消火ボタン
- グリルとびらガラス
- グリルとびら取っ手
- フィルター
- グリル用  
点火/消火ボタン



- 小(後)バーナー
- バーナーリング(小)
- ごとく(小)
- グリル排気口
- グリル排気ガイド板
- グリル上排気枠
- 高火力右前バーナー
- バーナーリング(大)
- ごとく(大)
- 火力調節つまみ
- 高火力(右前)こんろ用  
点火/消火ボタン
- 電池交換サイン  
乾電池の交換期をお知らせします。
- 電池ケースフタ  
裏面に銘板貼付
- グリル燃焼ランプ



グリル上排気枠

グリル中排気枠

グリル下排気枠

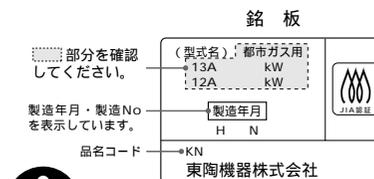
## 設置前の注意

### ■設置する機器の確認

設置する機器が、ご使用になる目的、用途に適合していることを確認してください。

#### ⚠注意

- 銘板(電池ケースフタ裏面に貼付)に表示してあるガスに適合していることを確認する。  
火災、不完全燃焼、爆発点火のおそれや、機器が故障する原因にもなります。
- ガス種の異なる地域へ転居した場合は、部品交換や調整が必要のため注意する。  
爆発や不完全燃焼の原因になります。
- この機器は調理以外の用途には使用できないため、用途を確認し設置する。  
火災・不完全燃焼・機器の故障の原因になります。



確認

### ■設置場所の確認

設置場所をお決めになるときは、次の事項をよく確認してから決めてください。

#### ⚠注意

- 設置するガス機器および同一室内に設置してある他のガス機器のガス消費量に対し、十分な換気設備がある場所に設置する。  
他のガス機器と同時に使用した場合、不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれがあります。
- 設置場所を決めるときは、お客様とよく相談し、安全な場所で、周囲に危険物・可燃物などがなく、火災の危険がない場所に設置する。
- 水平で丈夫な場所に設置し、不安定なときは補強工事を行う。
- 保守メンテナンススペースが確保されていることを確認する。  
設置後、トラブルの原因になったり、点検・修理に支障をきたします。
- 引火性の危険物(ガソリン・灯油・ベンジン・接着剤など)や、業務用薬品(アンモニア、硫黄、塩素、エチレン化合物、酸類などの腐食性薬品)を周囲で保管したり、取り扱う場所には設置しない。
- ガス機器は、ガス工作物、電気工作物などの他の設備に悪影響を与えない位置に設置する。
- 棚の下など落下物の危険がある場所や樹脂製の照明器具、ガス湯沸器の下には設置しない。  
火災のおそれや思いがけない事故の原因になります。
- この機器は家庭用のため、業務用として使用する場所に設置すると著しく機器の寿命が短くなります。
- こんろ下部キャビネット裏側は、外部から風などの影響を受けない構造にする。  
・右図のようにガス配管貫通部など建物構造上内気と外気がつながり図1のような異常な空気の流れが起こるのでキャビネットに背板をもうけるか、図2のようにベニヤ板など(仕切板)により機器の後方をふさいでください。  
こんろの炎がゆらいだり、消えたり異常燃焼や機器焼損のおそれがあります。

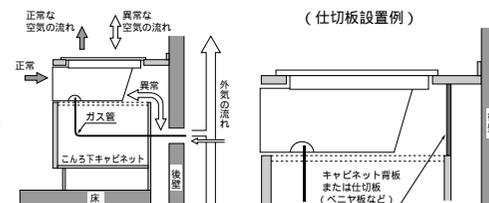


図1

図2

- 上記のほか設置場所について、次のことを守ってください。  
・冷暖房装置の吹き出し口近くや、強い風が吹き込む場所に設置しない。

# 機器の設置

## ■防火上の離隔距離

機器を設置する周囲の壁などが、防火上安全な場所かまたは、防火上有効な間隔を確保することが出来る場所に設置してください。

### ⚠ 注意

- この機器は防火性能評定品です。
- 周囲の障害物、可燃物との離隔距離が確保されていることを確認する。火災のおそれがあります。

機器の周囲の可燃材（可燃材料、難燃材料または、準不燃材による仕上げをした建物の部分も含む）とは、下表に基づき右図の離隔距離を確保してください。

(KNMG063NCB・KNMG063NCS・KNMG063MCB・KNMG063MCSタイプ)

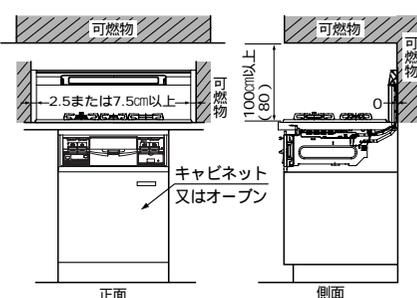
ガス機器防火性能評定品				
可燃物からの離隔距離 (cm)				
上方	側方	前方	後方	
100以上	2.5以上	15以上	0	

財団法人日本ガス機器検査協会

(KNMG063ACB・KNMG063ACS・KNMG063BCB・KNMG063BCSタイプ)

ガス機器防火性能評定品				
可燃物からの離隔距離 (cm)				
上方	側方	前方	後方	
100以上	7.5以上	15以上	0	

財団法人日本ガス機器検査協会



- 注1. 上記離隔距離がとれない場合は、不燃材料で有効に仕上げてください。  
 注2. なお、上方の離隔距離( )内寸法については、不燃材料もしくは、防熱板を取り付けたときの寸法です。防熱板について下記の別売部品を使用してください。

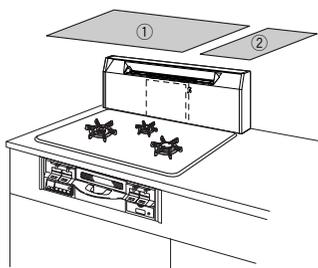
### ⚠ 注意

- 防熱板（別売品）は、必ず指定のものを使用する。
- 防熱板に同こんされている「取付説明書」に従って正しく取り付ける。火災のおそれがあります。

- 防熱板は2種類用意しています。取り付け方法は別売の防熱板に同こんされている「取付説明書」をご覧ください。

	コード番号	高さ(mm)	幅(mm)
①	LP0107	550	900
②	LP0117	550	150

防熱板のお求めは、お買い求めの販売店に連絡してください。

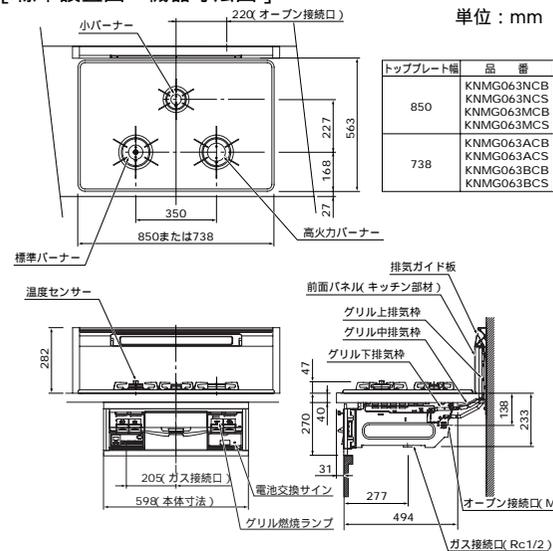


イラストはイメージ図です。

## ■機器の取り付け

スーパーガラストップコンロ単体で設置する場合

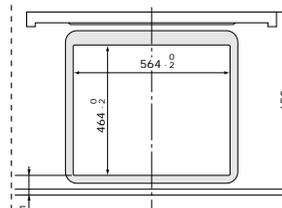
### [標準設置図・機器寸法図]



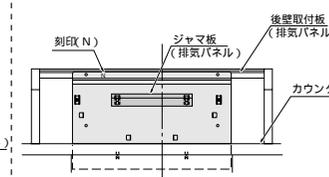
単位: mm

トッププレート幅	品番
850	KNMG063NCB KNMG063NCS KNMG063MCB KNMG063MCS
738	KNMG063ACB KNMG063ACS KNMG063BCB KNMG063BCS

① 機器を取り付ける前にスーパーコンロ用カウンターであることを確認してください。



② 排気パネルが取り付けられていることを確認してください。

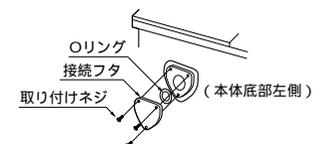


### [機器本体の取り付け](スーパーガラストップコンロ単体の場合)

#### 作業手順

#### 説明図

1. 機器側ガス接続口の接続フタの取りはずし  
 機器底部左側のガス接続口に取り付けてある接続フタはネジ3本で固定してあります。ネジをはずし、接続フタとリングを取りはずしてください。取りはずした部品は不要です。



### ⚠ 注意

- オープンとのセット設置の場合は、取りはずさないでください。ガス漏れのおそれがあります。

オープンとのセット配置の場合は、13ページのスーパーガラストップコンロとスーパーコンロ用ガスオープンをセットで設置する場合を確認してください。

2. グリルとびらの取りはずし  
 グリル受け皿は、グリルとびらに組付けしてあり一緒に動きます。右図のように取っ手をもち、少し持ち上げるようにして引き出してください。



[ 機器本体の取り付け ](スーパーガラストップコンロ単体の場合)

作業手順	説明図
<p>3. グリル中排気枠の仮置き</p> <div data-bbox="129 236 629 304" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>△注意</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>必ず機器本体を取り付ける前におこなってください。</li> </ul> </div> <p>機器本体をカウンターに挿入する前に同梱のグリル中排気枠をカウンター穴より挿入し、後壁取付板の固定用つめ部に仮置き(ひっかけ)してください。</p>	
<p>4. 機器本体のはめ込み</p> <p>機器を持つ場合は、機器中央部の設置用穴部を持って作業を行ってください。絶対にガス配管やバーナーなどを持たないでください。ガス漏れや異常燃焼の原因になります。はめ込み時はパネルなどに傷をつけないように注意してください。機器周囲に取り付けてあるシールパッキンは取りはずさないでください。</p>	
<p>5. 仕切板(L×R)の取りはずし</p> <div data-bbox="129 1007 629 1102" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>△注意</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>取りはずした仕切板(L×R)はすてないでください。グリル中排気枠接続後、再度取り付けが必要です。</li> <li>右図のように、仕切板(L×R)を取りはずしてください。</li> <li>仕切板(L×R)はネジ(黒色4本)をはずしてください。</li> </ul> </div>	
<p>6. 中排気枠注意板の取りはずし</p> <p>機器本体をはめ込んだ後、グリル中排気枠が仮置きされていることを確認し、中排気枠注意板を取りはずしてください。(はずさなかった場合、トッププレートを取りつけられなくなります。)</p> <p>取りはずした中排気枠注意板やネジは不要です。</p>	

[ 機器本体の取り付け ](スーパーガラストップコンロ単体の場合)

作業手順	説明図
<p>7. グリル中排気枠の仮固定</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 機器本体を手前にずらし仮置きしていたグリル中排気枠を機器本体のグリル下排気枠に接続し、ネジ(ステン3本)で仮固定する。(ネジは浮いた状態で止める)</li> <li>② 機器本体を後にずらし、グリル中排気枠を後壁取付板の固定用つめ部にネジ(ステン2本)で仮固定する。</li> </ol>	
<p>8. 機器本体の固定</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 機器前の位置決めは、付属の機器位置決め用ネジ(黒色2本)を右図の刻印目印(37)の位置に取り付け、機器前の位置決めを行ってください。</li> <li>② 機器左右の位置決めは、機器本体側面のナット部に付属の機器固定用ボルト(黄色2本)を取り付け、カウンターに機器を固定してください。機器周囲に取り付けてあるシールパッキンがはずれたりしていないか確認してください。はずれたり、かみ込んだりしている場合は右図の様にカウンターに密着するように確実に取り付けてください。</li> </ol>	
<p>9. グリル中排気枠の固定</p> <div data-bbox="1243 1246 1742 1315" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>△注意</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>取り付けを忘れると火災のおそれがあります。</li> </ul> </div> <p>No. 7のグリル中排気枠の仮固定のネジ5本を締めつけて固定してください。</p>	

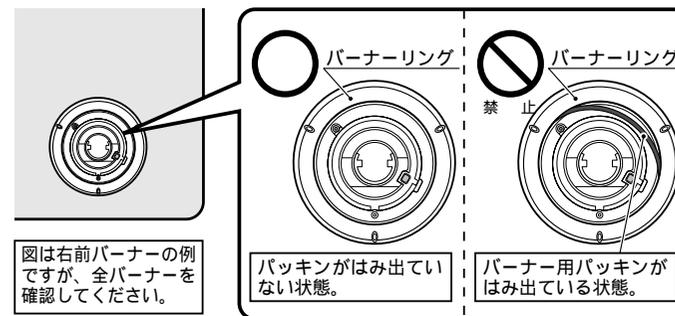
作業手順	説明図
<p>10. グリル上排気枠の取り付け</p> <p><b>△注意</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>取り付けを忘れると火災のおそれがあります。</li> </ul> <p>後壁取付板の固定用ビスをゆるめてジャマ板をはずしてからグリル上排気枠を取り付けてください。取りはずしたジャマ板は不要です。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①グリル上排気枠の両側にあるダルマ穴部を後壁取付板の固定用ビスにひっかけてください。</li> <li>②グリル上排気枠をグリル中排気枠に確実に差し込んでください。</li> <li>③固定用ビスを締めてグリル上排気枠を固定してください。</li> </ol>	
<p>11. 仕切板(L×R)の取り付け</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>元どおりに、仕切板(L×R)をネジ(黒色4本)で取り付けてください。</li> </ul>	

作業手順	説明図
<p>12. トッププレートの取り付け</p> <p><b>△注意</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>トッププレートはガラス製です。ていねいに取り扱いってください。落としたり、固いものに当たると割れるおそれがあります。</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>①位置を合わせる トップ枠固定金具(2ヶ)をトップ前固定板の穴部に差し込みながらトッププレートを置いてください。</li> <li>②後部を押し込む トッププレートの後部をカチッと音がするまで確実に押し込んでください。</li> <li>③トッププレート固定ネジで固定する カウンター下部の前面からトッププレートを固定用ネジ(黒色2本)でトッププレートを固定してください。その際トッププレートを下へ押しつけながら行ってください。</li> </ol> <p>●ネジをゆるめたり、締めつける際には手動ドライバーを使用してください。電動ドライバーではネジが利かなくなります。</p>	

**施工後必ず確認してください**

**△注意**

- トッププレート設置後、バーナー用パッキンがはみ出していないことを必ず確認してください。はみ出ていると、バーナーの炎によりバーナー用パッキンに異常をおこすおそれがあります。



図は右前バーナーの例ですが、全バーナーを確認してください。

パッキンがはみ出していない状態。

バーナー用パッキンがはみ出ている状態。

トッププレート設置後、バーナーリングの「浮き」がないことを確認してください。「浮き」があった場合は、バーナーリングを上から押して、浮きがなくなるよう調整してください。

[ 機器本体の取り付け ] (スーパーガラストップコンロ単体の場合)

作業手順	説明図
<p>13. フィラー・サイドモール・カウンター下飾り板の取り付け</p> <p>① フィラー両端のツメ部にサイドモール(左右共通)を取り付けてください。</p> <p>② サイドモールをパネル両サイドの凸部にまっすぐに差し込み、奥にあたるまで差し込んでください。 サイドモールにフィラーを取り付けた状態で取り付けてください。</p> <p>サイドモール取り付け時、フィラー上面のツメ(2ヶ所)を機器下面のミノ(2ヶ所)に差し込んでください。</p> <p>③ カウンター下飾り板をパネル部上部に挿入して、取り付け用ネジ(黒色2本)で機器本体に取り付けてください。</p>	

[ 部品の取り付け ]

作業手順	説明図
<p>1. グリルとびらの取り付け</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グリルとびらを引き出したとき、グリル受け皿・焼網などがはずれた場合は取扱説明書を参照して取り付けてください。</li> </ul>	<p>取扱説明書参照</p>
<p>2. バーナーキャップ・ごとの取り付け</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バーナーキャップ・ごとの順に正しく取り付けてください。</li> </ul> <p>詳細は取扱説明書を参照してください。</p>	
<p>3. バーナーキャップの取り付けかた</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>図のようにバーナーキャップの爪部が点火プラグの真上にくるように合わせて、バーナーキャップをセットしてください。</li> <li>バーナーキャップが傾いたり、浮いたりしていないかを確認してください。</li> </ul> <p><b>お願い</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バーナーキャップを正しく取り付ける。 バーナーキャップを正しくセットしなかった場合、点火しなかったり炎が不均一になり、異常燃焼や部品が焼損するおそれがあります。</li> </ul>	<p>傾き・浮き</p>

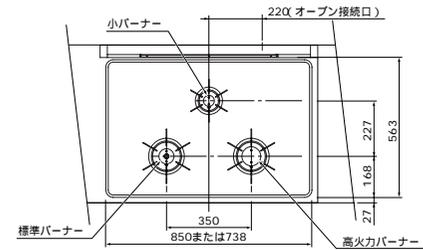
[ 部品の取り付け ]

作業手順	説明図
<p>4. グリル排気ガイド板の取り付け</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グリル排気ガイド板は、前カバーのグリル排気口部にセットしてください。</li> </ul> <p>前面カバー(排気パネル)を取り付けてから上記の作業を行ってください。取り付けかたは排気パネルの施工説明書を参照してください。</p>	
<p>5. 乾電池の取り付け</p> <p>乾電池は単1を2個使用します。</p> <p>① 電池ケースフタ上部の凸部を指でひっかけて矢印の方向に開ける。</p> <p>② [ 電池ケースの取りはずしかた ] (1) 電池ケース前面にある上下のケース凸部をつまむ。 (2) 電池ケースを手前側に引き出し、少し持ち上げながら取りはずす。</p> <p>③ [ 乾電池の取り付けかた ] 乾電池の⊕・⊖を確かめて、図のように矢印方向に従って電池ケースに組み込む。 乾電池の⊕・⊖方向は間違えないでください。 点火できなくなります。</p> <p>④ [ 電池ケースの取り付けかた ] 電池ケースを一旦挿入して、最後にケース凸部の上側を押す。 電池ケースを完全に押し込んだときにカチッと音がして下のケース凸部が下がってロックされます。</p> <p>⑤ フタを元どおりに閉じる。 フタは水平まで開きます。それ以上は無理に開かないでください。 フタが破損する場合があります。</p>	

スーパーガラストップコンロとスーパーコンロ用ガスオープンセットを設置する場合

- スーパーガラストップコンロ単体で設置する場合は施工手順が異なります。
- オープンの仕様を確認のうえ設置してください。詳しくはオープン側の「設置・工事説明書」を参照してください。

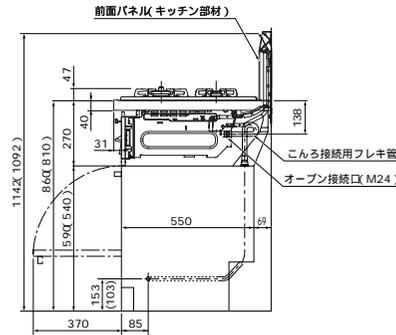
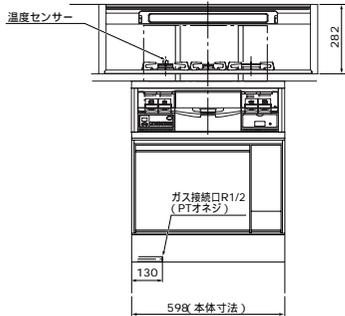
[標準設置図・機器寸法図]



オープン設置寸法は、オープン側の「設置・工事説明書」を参照してください。  
( ) 寸法は、カウンター高さが810mmの場合。

トッププレート幅	品番
850	KNMG063NCB
	KNMG063NCS
	KNMG063MCS
738	KNMG063ACB
	KNMG063ACS
	KNMG063BCB
	KNMG063BCS

単位：mm



[スーパーガラストップコンロとスーパーコンロ用ガスオープンの組み合わせ作業]

作業手順	説明図
1. スーパーコンロ用ガスオープンの作業	●この作業はスーパーコンロ用ガスオープン側に付属されている「設置・工事説明書」を参照して行ってください。
2. オープン排気枠の取り付け <b>△注意</b> ●取り付けを忘れると火災のおそれがあります。 後壁取付板の固定用ビスをゆるめてジャマ板をはずしてから行ってください。[9ページ(10. グリル上排気枠の取り付け)を参照してください。] ①オープン排気枠のダルマ穴部を後壁取付板の固定用ビスにひっかけてください。 ②オープン排気枠を排気出口に確実に差し込んでください。 ③オープン排気枠を後壁取付板にネジ(ステンレス2本: ごんろ側に付属)で固定してください。	
3. グリルとびらの取りはずし	6ページ(2. グリルとびらの取りはずし)を参照してください。

[スーパーガラストップコンロとスーパーコンロ用ガスオープンの組み合わせ作業]

作業手順	説明図
4. グリル中排気枠の仮置き	7ページ(3. グリル中排気枠の仮置き)を参照してください。
5. ごんろ機器本体のはめ込み ●ごんろをはめ込む前に、オープン側のごんろ接続用フレキ管を右図のような形状・寸法に曲げてください。 ●ごんろ機器本体のはめ込み方法は、7ページ(4. 機器本体のはめ込み)を参照してください。	
6. 仕切板(LX R)の取りはずし 取りはずした仕切板(L)及び仕切板(R)はガス接続工事後、再度取り付けてください。	7ページ(5. 仕切板(LX R)の取りはずし)を参照してください。
7. 中排気枠注意板の取りはずし	7ページ(6. 中排気枠注意板の取りはずし)を参照してください。
8. グリル中排気枠の仮固定	8ページ(7. グリル中排気枠の仮固定)を参照してください。
9. 機器本体の固定	8ページ(8. 機器本体の固定)を参照してください。
10. グリル中排気枠の固定	8ページ(9. グリル中排気枠の固定)を参照してください。
11. グリル上排気枠の取り付け	9ページ(10. グリル上排気枠の取り付け)を参照してください。
12. 閉塞栓の取りはずし ●右図のように取り付けネジ1本をはずし、閉塞栓押え板を取りはずしてください。 ●次に閉塞栓を後方へ引き抜いてください。 取りはずした閉塞栓、閉塞栓押え板、取り付けネジは不要です。 <b>△注意</b> ●ごんろ単体設置の場合は、取りはずさないでください。 <u>ガス漏れのおそれがあります。</u> ごんろ単体設置の場合は、6ページのスーパーガラストップコンロ単体で設置する場合を確認してください。	
13. オープンとごんろの接続 ●オープン側に組み付けてあるごんろ接続用フレキ管をごんろ側の接続口と接続してください。	接続の方法は、15ページ(スーパーガラストップコンロとスーパーコンロ用ガスオープンとの接続方法)を参照してください。
14. 仕切板(LX R)の取り付け	取り付け方法は、9ページ(11. 仕切板(L) (R)の取り付け)を参照してください。
15. トッププレートの取り付け	取り付け方法は、10ページ(12. トッププレートの取り付け)を参照してください。
16. フィラー・サイドモール・カウンター下飾り板の取り付け	取り付け方法は、11ページ(13. フィラー・サイドモール・カウンター下飾り板の取り付け)を参照してください。

[部品の取り付け]

作業手順	説明図
1. グリルとびら・バーナーキャップ・ごとく・グリル排気ガイド板・乾電池の取り付け	取り付け方法は、11~12ページ([部品の取り付け])の項を参照してください。

# ガス接続・配管工事

## ■ガス接続工事

スーパーガラストップコンロとスーパーコンロ用ガスオープンとの接続方法（こんろ接続用フレキシ管）

### ⚠注意

- 接続用フレキシ管にOリングがついている事を必ず確認する。  
万一、なくなった場合や傷ついた場合は、オープン側に予備用としてOリングが入っていますので使用してください。
- Oリングは複数個入れない。
- 接続用フレキシ管は斜めに挿入しない。  
斜めに挿入するとOリングが傷ついたり、かみ込んだりしますので、必ず平行に挿入してください。
- 固定金具のスリット穴の中に接続継手と接続用フレキシ管ナットのつば部が入っていることを必ず確認する。
- 接続用フレキシ管は、ねじったり、繰り返し曲げたり、衝撃を与えたりしない。  
ガス漏れの原因になります。

作業手順	説明図
接続部の構造	
1. オープン側に組み付けてある接続用フレキシ管のナット部を⇒方向へ移動させてください。	
2. 挿入部を接続継手と平行に奥まで確実に挿入してください。	
3. 手締めで接続用フレキシ管のナットを回し、ナットをつば部と接続継手のつば部が合うまでしめ込んでください。	
4. ナットと接続継手の両方のつば部が固定金具のスリット穴に入るように固定金具をはめ込んでください。	

## ■ガス配管工事

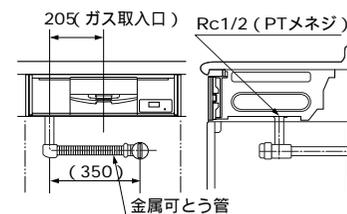
機器を設置する場所にガス栓がない場合や、あっても適切でない（位置・口径）場合は、新設または交換をしてください。

### ガス接続方法

[スーパーガラストップコンロ単体で設置する場合]

- ガス接続は金属管または金属可とう管を使用してください。
- ガス接続はRc1/2 (PTメネジ) です。

標準配管接続例



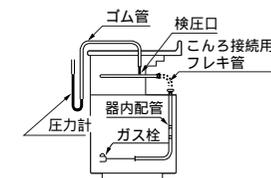
[スーパーガラストップコンロとスーパーコンロ用ガスオープンをセットで設置する場合]

- ガス接続口、配管工事は、オープン側の「設置・工事説明書」を参照してください。

### 工事後のガス漏れ確認

[機器のガス接続が完了している場合]

- 検圧口（こんろとオープンをセットで設置した場合は、オープンまたはこんろの検圧口）に圧力計を接続し、ガス栓を開いて一旦ガス圧を加えた後、ガス栓を閉じて圧力計の指示が下がらないことを確認してください。



[機器のガス接続ができていない場合]

- 検圧口に接続したゴム管から空気を吹き込み、圧力が逃げないようにゴム管を圧力計につなぎ替えて、圧力計の指示が下がらないことを確認してください。

[ガス漏れ確認終了後]

- 検圧口ネジは確実に取り付けてください。
- スーパーガラストップコンロ側で検圧した場合は、必ず付属のアルミパッキンと取り替えてください。

---

---

メ 毛

---

---